



学校だより



松葉小 HP

7月号 No. 4

令和4年7月1日

台東区立松葉小学校

校長 松尾 敦

Tel 3841-2627

子どもから学ぶ。共に考え学ぶ。

副校長

6月のある朝、正門で立っていると、「あっ、ゲジゲジ」と4年生のMさんが地面にいた虫を指さしました。しばらくして登校した同じクラスのKさんに「さっきゲジゲジがいたよ。」と言うと、「色は？」と聞かれたので、「銀色っぽい体に緑も見える感じ」と言うのと、「それはヤスデだよ」と教えてくれました。さすが昆虫博士と感心しました。そのKさんは下校の時には手にヤモリの赤ちゃんを乗せていました。

まつばガーデン

松葉小の校庭には広い花壇はありませんが、各階のベランダは広いので、様々な植物を栽培し、観察したり、実験の中での検証に利用したりしています。その風景はさながらガーデニングのようです。1年生は定番の朝顔、2年生はミニトマト、3年生はひまわりとホウセンカ。4年生はツルレイシ、5年生はインゲンマメ、6年生はジャガイモ、ひまわり学級は、ミニトマト、トウモロコシ、オクラを栽培しています。昨年から、それらの成長の様子をタブレット端末で写し取る場面も増えましたが、やはり、自分の目で見て手で描くことの大切さは続けていきたいことです。

まつばホールギャラリー

松葉小の玄関ホールは吹き抜け構造で、明るく大きな壁面がギャラリーとしての展示スペースになっています。1か月程度の間隔で図工作品や書写作品または表彰を受けた作品等が展示されます。6月は6年生「カット・ザ・チューショウ」でした。自分が思うテーマを**抽象**的なデザインにして、色紙を重ねてカットした作品です。それぞれがもつ発想力・表現力は大人顔負けでした。また、毎年、表彰された書写作品も展示されます。その達筆さには、いつも尊敬せずにはられません。



「どうしたの?」「どうしたいの?」「一緒に考えようか」

子どもの成長・自立に必要なことは自己肯定感、達成意欲、自己実現のサイクルだと言われています。それを妨げる弊害となる例として、・威圧や取引で子どもをコントロールする。・子供の意見を否定する。・他の子どもと比べる等が挙げられます。逆に大切にしたいこととして①子どもに選択させる(どうしたいの)。②子どもの意思を尊重しサポートする(一緒に考えようか)。③小さな成功体験を褒める等があります。

また、「どうして、勉強するの?」この質問に即答し、納得させられる大人はどれだけのいるでしょうか。もちろん、正解もありません。本やネットから得た情報を紹介すると、「脳の成長には勉強が必要なんだよ」「なりたい自分になるためだよ」「夢をかなえるため」「大人になってから、答えのない問題を解くためだよ」「勉強できるだけ幸せなんだよ、したくてもできない子供たちが何億人もいるんだよ」そこで、「一緒に考えようか」「一緒に調べてみようか」のように共に考え学ぶ姿勢は学校でも家庭でも有効な手立てではないでしょうか。

◆ 7月行事予定

7月の目標

仕事をさいごまでやりぬこう

☆7月行事予定					
日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	金	避難訓練	17	日	
2	土	土曜授業日②授業参観(456年) 宿泊行事説明会(46年)	18	月	海の日
3	日		19	火	クラブ活動 月曜時間割
4	月	委員会活動	20	水	終業式
5	火		21	木	夏季休業日始 個人面談(5年)
6	水		22	金	水泳指導、学習相談(12年ひ)個人面談
7	木		23	土	
8	金	なかよし班活動	24	日	
9	土		25	月	水泳指導、学習相談(34年)個人面談
10	日		26	火	水泳指導、学習相談(56年)個人面談
11	月		27	水	水泳指導、学習相談(12年ひ)個人面談
12	火	水道キャラバン(4)	28	木	水泳指導、学習相談(34年)個人面談
13	水		29	金	水泳指導、学習相談(56年)個人面談
14	木		30	土	
15	金	安全指導・安全点検	31	日	
16	土				

お知らせ

- ・2日(土)は、4・5・6年生の授業参観日となっています。また、4・6年生は宿泊行事の説明会を実施いたします。
 - ・今年度の夏季水泳指導日と学習相談日は、7月22日(金)～29日(金)、8月26日(金)～8月30日(火)の9日間の中で各学年3回を予定しています。詳しくは、本日配布のお知らせをご覧ください。
 - ・22日(金)～29日(金)は、個人面談期間です。面談時間については、各学級より配布される予定をご確認ください。
 - ・8月17日(水)・18(木)は、4年生の常総市宿泊校外学習があります。
 - ・8月22日(月)～24日(水)は、6年生の日光林間学園があります。
- ※夏休み中に、体育館 LED 照明工事、教室等エアコン工事が予定されています。これに伴い、個人面談の実施場所が変更になることがあります。変更後の面談実施場所については後日、お手紙でお知らせします。お手数をおかけしますが、ご確認をお願いします。

ひまわり学級

6月14日(火)15日(水) 手賀の丘

蔵前小と金竜小との3校合同での宿泊訓練がありました。4・5・6年生は、1泊2日の宿泊学習に参加して、「自分のことは自分でやる。」という大きな目標を立てて過ごしました。アスレチックやプラネタリウム鑑賞、キャンドルファイヤーなどを行いました。また、食事やお風呂、寝具の準備・片付けなどは自分でやり、難しいことは協力して取り組み、有意義な1泊2日を過ごしました。

出発式では、5年生が司会をしました。校長先生のお話を聞いてから、バスに乗って手賀の丘に出かけました。

手賀の丘では、アスレチックでお弁当を食べました。食後に遊具で遊び、たくさん身体を動かして楽しみました。

キャンドルサービスでは、火の神様の登場にびっくりしました。ゲームやダンスをして、楽しい時間を過ごしました。

3年生

6月7日(火) 自転車教室

蔵前警察や区の交通対策課、多くのご家庭のご協力を得て、晴天の下、実施することができました。

蔵前警察の方のお話をよく聞き、お手本をよく見て、安全な自転車の乗り方を学びました。

教えてもらったことを実技で生かすことができました。免許証をもらうのが楽しみです。

5年生

6月23日(木)24日(金)25日(土) 霧ヶ峰移動教室

長野県にある台東区の施設「霧ヶ峰学園」に宿泊し、近隣の施設や自然を生かした活動に取り組みました。

「立岩和紙の里」では、伝統的な紙の製法の特徴を生かして、風情あふれるうちわ作りに取り組みました。植物の原材料から和紙を作る手順を学び、職人の方の真似をしながら専用の道具を扱っていました。初めての経験で戸惑いながらも一通りの工程を楽しみながら経験することができました。

「鷹山牧場」では、自然や動物に触れる体験活動に取り組みました。動物園とは違う、自然の中の牧場を初めて見る子どもも多いようでした。牧場で使うトラクターに乗車する体験では、その大きさやダイナミックな揺れに驚き、興奮する姿が見られました。一方で、牛の乳しぼり体験では、ただ楽しく乳しぼりをするだけでなく、牧場の方から「命」についての話を真剣に聞く場面もありました。「本来は子牛に与えるはずの母牛の乳を、私たち人間が生活のためにいただいている。」という話を聞く子供たちの表情からは、動物の命と人間の生活について、深く考えている様子が伝わってきました。

今回の移動教室の経験を学校生活に生かし、さらに高学年らしい振る舞いができるようにこれからも学習活動を進めていきます。

1日目のうちわ作り。デザインを考えて臨みましたが、色付けは細かい作業が必要で苦戦しました。慣れてくるとあれもこれもといういろいろ試しました。

1日目の昼食は河原でお家の方が作ってくださったお弁当をいただきました。川の流れる響きを聞いたり、目の前の山の緑を見たりしながら自然の中で味わいました。

開園式や閉園式では、礼儀正しく振る舞うことを意識して、高学年らしい姿で式に臨むことができました。

2日目は霧が濃く、山頂では霧に包まれた幻想的な様子でした。風が強く、子供たちは興奮していました。